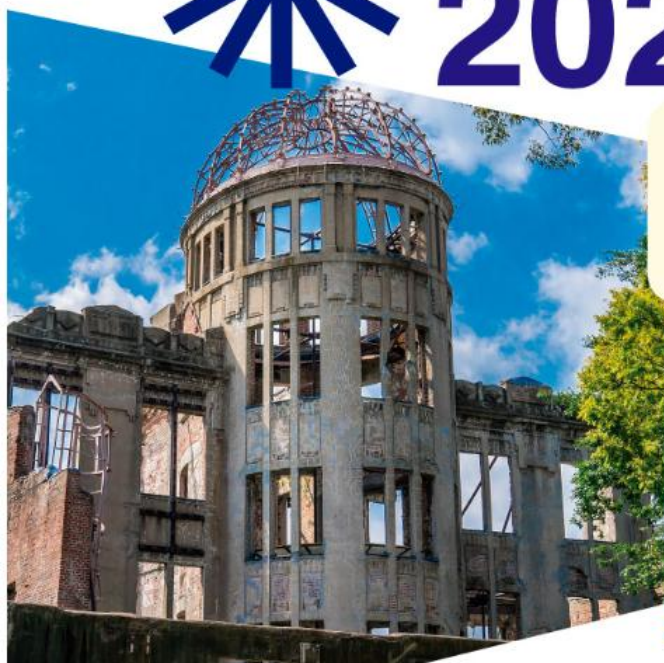


＊原水爆禁止 2026年世界大会



被爆者とともに
核兵器のない平和で公正な世界を
— 人類と地球の未来のために



(世界大会パンフより)

原水爆禁止 2026年世界大会 4つの魅力

核兵器廃絶と平和のための
国際連帯と共同の場

私たちはNPT再検討会議で戦争ノー、核兵器ノーの行動をニューヨークで繰り広げました。今年も、政府代表、議員、反核平和運動の代表が集います。海外青年も多く参加します。海外の大会参加者と平和の実現をめざす国際的な連帯と共同を発展させましょう。

被爆国の運動の力を結集し、
非核平和の日本をきりひろく大会

核兵器禁止条約への日本の参加を求めるとりくみ、非核3原則と日本国憲法を守り生かすたたかいなど、運動の経験を交流する場です。みなさんの行動や経験をもちより、非核平和の日本に向けた前進を。

被爆の実相を学び・継承し、
「核抑止」論の克服へ

広島・長崎の被爆者、韓国人被爆者、各実験被害者などの証言を直接聞けるチャンス。核兵器がもたらす非人道的な被害の実相を深く学び・継承しましょう。同時に「核抑止」に依存する安全保障の危険性と矛盾、核政策や核軍拡競争の実態を学びましょう。

次代を担う世代が集い、
平和で公正な未来を創る大会

世界大会は、次代を担う世代が集い、世代や国境を越えた世界の仲間とともに、学び、交流し、深める場です。新しい時代、平和で公正な未来への希望と行動を生み出す場となります。人類の生存と地球の未来に（関わる諸課題についても学びあい、連帯を広げましょう。

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
Tel: 三三・四七二
毎週一回発行

被爆者とともに
核兵器のない平和で公正な世界を
人類と地球の未来のために

オンライン視聴会

ヒロシマデー集会 閉会総会

とき **8/6(木)** 10:30~13:00

場所: 豊田産業文化センター2階 女性センター 22会議室

参加費 ○一般 500円 (半額を原水協から補助します)

○障がい者、高校生、大学生 250円

主催: 豊田みよし原水協

ご参加を



パンフレットを学び、活用しましょう

<パンフレットもくじ> NPT再検討会議など、核兵器をめぐる最新情報がわかる！

- 1 草の根の声と行動でつくる
原水爆禁止2026年世界大会の成功へ
 - 2 核兵器のない平和な世界へ前進する国際共同
 - 3 いまこそ、核兵器禁止条約に参加する日本の実現を
 - 4 被爆証言 いのちある限り核廃絶のために
 - 5 「非核日本キャンペーンⅡ」をひろげて世界大会へ
 - 6 環境・気候危機・エネルギー
- 原水爆禁止2026年世界大会

◆ 2026年世界大会学習パンフ
B5版 24ページ フルカラー
頒価250円
いずれも税込・送料実費
ご注文は日本原水協、
もしくは都道府県原水協まで



原水禁世界大会実行委員会

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4

平和と労働センター6階

電話：03-5842-6035 fax：03-5842-6033

核兵器のない 平和で公正な世界を



原水爆禁止
2026年世界大会

日本共産党の田村智子委員長は27日の衆院予算委員会で、高市政権が安保3文書改定に向け「非核三原則見直し」への動きを見せるもとで、「非核三原則を今後も堅持する」と表明すべきだと高市早苗首相に迫りました。首相は安保3文書改定で非核三原則をどうするかは「予断することを差し控える」と答弁し、「堅持する」とは最後まで表明しませんでした。田村氏は、閣僚が抑止力強化などを口実に、核兵器について「タブーなく議論を」などと発言している」と厳しく批判し「核軍拡

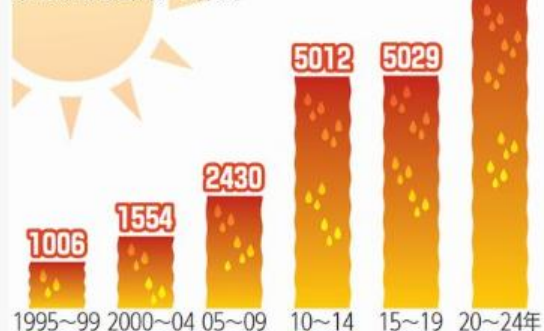
昨年、広島市平和記念式典で核抑止を批判した広島県知事のあいさつも紹介し、「立場の違いを超えて、非核三原則の見直しを許さず、核兵器禁止条約への参加を求めている」と決意を表明しました。

競争に被爆国が手を貸すことになる」「核抑止とは、いざとなれば核兵器を使うという恐怖を与えることだ。恐怖対恐怖では軍事的緊張が高まり、抑止が破られた時には核戦争になり、日本を核の戦場にする危険がある」と強調しました。

高市首相
「堅持」と言わず
非核3原則

熱中症死亡者数の推移

厚生労働省資料から作成



猛暑日が年々増え、温室効果ガス削減は急務です。街路樹には人命と環境を守る多面的役割があります。気温上昇とともに、日本の熱中症死亡者数は急増しています(表)。2000年頃までは年間約200人でしたが、近年は約1500人にまで増えています。英国の医学雑誌『ランセット』に、樹冠被覆率を30%まで増やせば暑さに起因する死者数を約40%減らせるとする論文(23年)が発表されました。市内でも身近な街路樹が「欠けている」箇所があり、街路樹の補植で、日陰をつくる要望が出されています。

緊急に
酷暑
への対策を

- ◆法律相談は弁護士が
8月は16日 午前10時～12時で
- ◆生活相談は随時、根本議員が応対
- ◆法律相談は要予約。お申し込みは
日本共産党西三地区委員会まで
電話 0564-23-2785
- ◆生活相談は根本議員まで
電話 0565-34-4772

無料 法律・生活相談
おこなっています



根本みはる
豊田市議員



もとむら伸子
前衆院議員



すやま初美
党中央委員